



2023年11月10日

各位

会社名 株式会社 資生堂
代表者名 代表取締役 会長 CEO
魚谷 雅彦
(コード番号 4911 東証プライム)
問合せ先 IR部長 廣藤 綾子
(TEL. 03-3572-5111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月10日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

1. 2023年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	コア営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000,000	60,000	47,000	28,000	70.08
今回修正予想(B)	980,000	35,000	27,000	18,000	45.04
増減額(B-A)	△20,000	△25,000	△20,000	△10,000	
増減率(%)	△2.0%	△41.7%	△42.6%	△35.7%	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	1,067,355	51,340	50,428	34,202	85.60

注1. コア営業利益は、営業利益から構造改革に伴う費用・減損損失等、非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しています。

注2. 2023年12月期 通期想定レート

前回発表予想: ドル=130円、ユーロ=140円、中国元=19.0円

今回修正予想: ドル=140円、ユーロ=150円、中国元=19.8円

2. 修正の理由

売上高については、主にトラベルリテール事業、中国事業において、規制強化、旅行者を中心としたビジネスモデルへの回帰・市場正常化の流れを受けた流通在庫調整のほか、中国における景況感の悪化やALPS処理水の海洋放出後の日本製品買い控えによる影響により、実質ベース(為替影響および事業譲渡影響を除く)では前回予想を下回る見込みです。一方、円安による為替換算差の影響もあり全体としては概ね前回予想どおりとなる見込みです。

コア営業利益については、売上高の実質ベースでの減少により前回予想を下回る見込みです。税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益については、コア営業利益の減少のほか、不動産売却に伴う固定資産売却益100億円および大阪府内自社2工場の統合に係る減損損失60億円を織り込んでいます。

3. 配当予想

本業績修正に伴う2023年12月期の配当予想に変更はありません。当期は、中間配当30円(実施済)、期末配当30円と、年間60円の配当を実施する予定です。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上